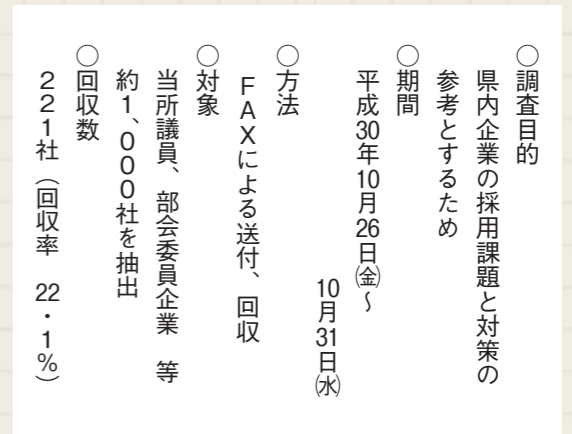


# 調査レポート Part.2

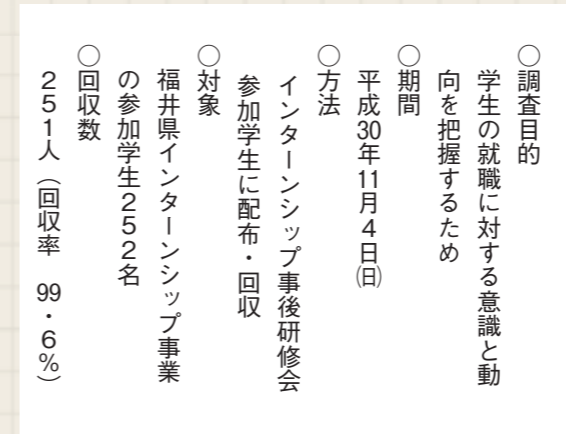
## Report

### 大卒採用に関するアンケート調査と 大学3年生の就職活動に対する意識調査結果

#### 《大卒採用に関する調査概要》

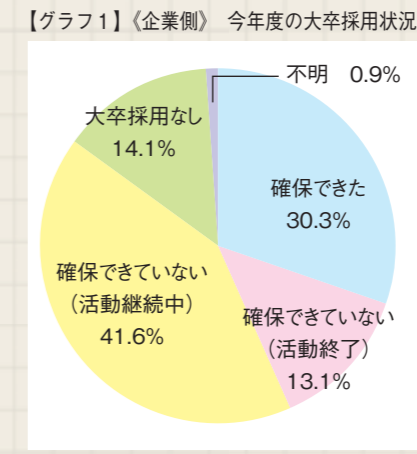


#### 《大学3年生の就職活動意識調査概要》



#### ①今年の大卒採用状況

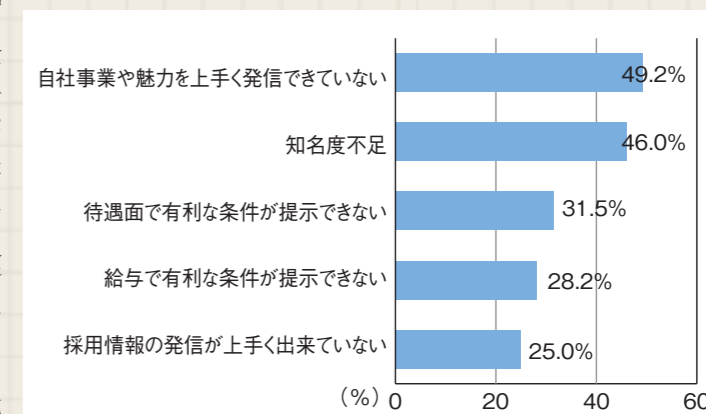
大卒採用に関する調査（以下企業調査）では約3割の企業が大学新卒者を計画通り確保できたが、半数を超える企業は未だ計画通り確保できておらず、約42%の企業では10月末時点で新卒採用活動を継続していた。（グラフ1参照）



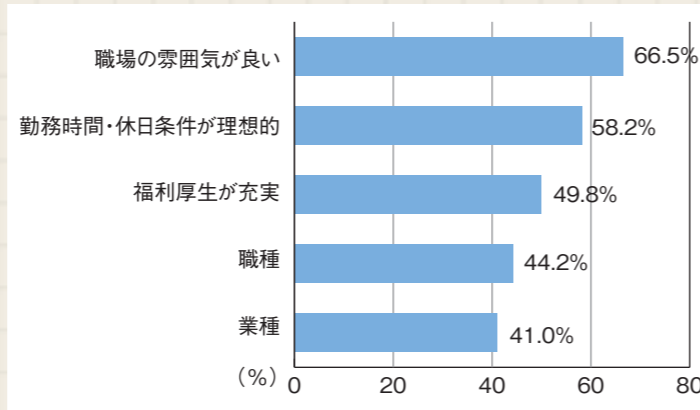
#### ②人員を確保できない理由

企業調査では、今年度の採用活動で計画通りに人員を確保できていない企業に、理由を尋ねたところ、「自社事業や魅力を上手く発信できていない」が49.2%と最も多く、「知名度不足」が46.0%、休業日数等「待遇面で有利な条件が提示できない」が31.5%と続いた。（グラフ2参照）

【グラフ2】《企業側》新卒者を確保できない理由(上位5つ)



【グラフ3】《学生側》就職先企業を選ぶ際に重視すること(上位5つ)

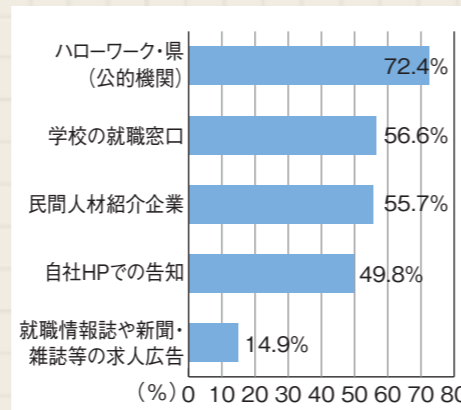


#### ③採用手段と情報収集方法

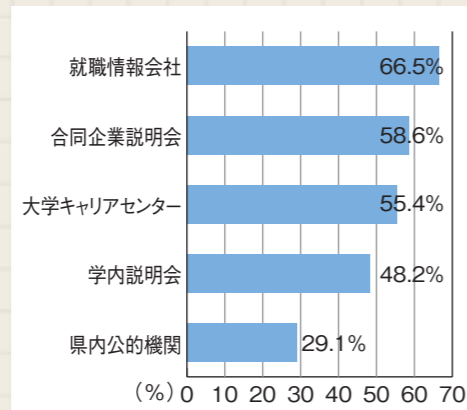
企業調査では、採用手段はハローワークや県など公的機関の活用が全体の7割を超えているが、学校の就職窓口やマイナビやリクナビ等民間人材紹介会社の活用も半数を超えた。（グラフ4参照）

一方、学生調査では、就職活動の情報収集方法は、「就職情報会社」が66.5%と最も多く、「合同企業説明会」が58.6%、「大学キャリアセンター」55.4%と続いた。（グラフ5参照）

【グラフ4】《企業側》企業の採用手段(上位5つ)



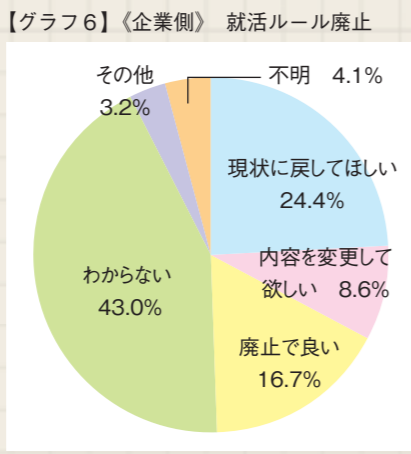
【グラフ5】《学生側》就活の情報収集方法(上位5つ)



企業側は採用のときに「ハローワーク・県」などの公的機関の活用が最も多くなっているが、学生側はそれほど重視しておらず、「民間人材紹介企業」や「合同企業説明会」、「大学キャリアセンター」を重視するなど利用媒体にずれがみられる。

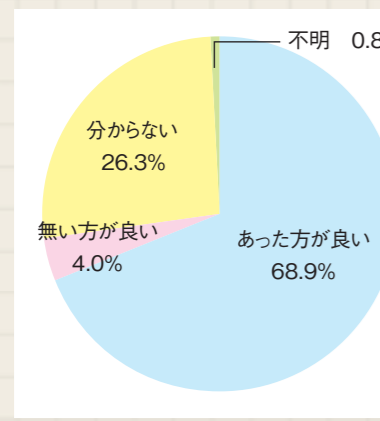
#### ④就活ルールの廃止

企業調査では、就活ルール廃止への意見は「就活ルールを現状に戻してほしい」と就活ルールを廃止せずに「内容を変更してほしい」を併せると全体の1/3近くになり、日程の目安やルール等を求めている。（グラフ6参照）



【グラフ6】《企業側》就活ルール廃止

【グラフ7】《学生側》就活ルールの必要性

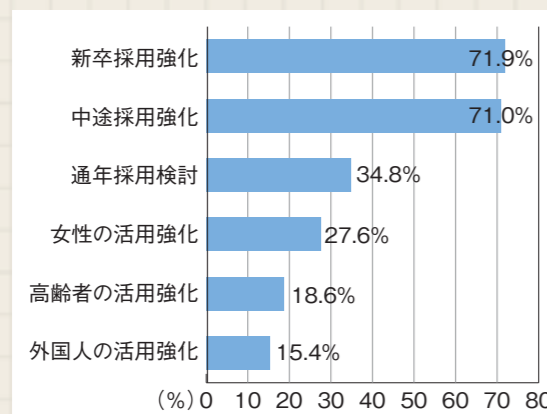


また、学生調査でも、就活ルールによる日程の目安は「あった方

#### ⑤強化したい対策

企業調査では、人材採用に関して強化したい対策は「新卒採用の強化」が71.9%、「中途採用の強化」が71.0%と多いが、通年採用は34.8%と未だ関心が低いと言える。（グラフ8参照）

【グラフ8】《企業側》人材採用で強化したい対策



お問い合わせ先  
福井商工会議所 経営支援・人材育成課  
TEL 0776(33)8283